

簡単な取付例

IRS フレキシブル・ランプの取付方法は、通常頑丈なドア内側または A & B ピラー（フロント & サイドガラス枠）の金属部に取付けることを前提としていますが、ここではどうしてもクルマに「穴あけをしたくない」お客様のためにご案内します。

（※アルミ板は市販品を使用のため、付属しておりません。）

例1 > サンバイザーまたはハンドグリップ？の取付ネジを利用する場合



厚さ約 1mm のアルミ板にサンバイザーまたはブリップとランプ基台を下書きし、穴位置の形取りをします。

ヒント: アルミ板で作る前に、段ボール等で形見本を作り、動作範囲を確認します。

危険: 取付部分の内側に配線等、障害物があると電気火災等の原因になるので、十分確認してください。



形取りしたアルミ板にランプを取り付け、サンバイザー取付部にアルミ板をネジ止めします。

ヒント: 内張りを汚さないため、アルミ板に保護テープを貼るとキズ等防げます。

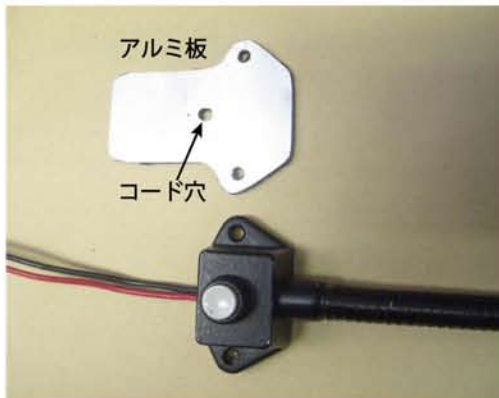
注意: ランプ揺れ防止のクリップは、タッピングビスで止めるため、穴あけが必要です。

S サイズはクリップを付けなくても殆ど揺れません。

注意: ランプの電源取出し (DC12V) は、夜間照明時に流れる配線またはヒューズボックスから結線してください。

常時流電している部分から結線すると、ランプの消し忘れ時、バッテリー上がりの原因となります。

例2 > A ピラー/B ピラー（窓ガラス枠）の内張りに挟み込む場合



厚さ約 1mm のアルミ板にランプ基台を下書きし、穴位置の形取りをします。

この時、内張りの内側に差し込むアルミ板部分が障害物と当たらない長さにカットし、アルミ板を適当な U 字形に曲げます。



形取りしたアルミ板を内張りに差し込み、例1「注意」と同じ要領で結線します。

内張りを汚さない方法とランプ揺れ防止のクリップ取付は例1と同じです。